



### 北海道地方

#### 北海道の青年團員の道路修理

北海道自治協會では、皇太子殿下御降誕記念事業として、全道各町村の青年團に檄を飛ばし、青年團員の自力更生の一段として、各々の部落に適切なる公益事業を行ふ様指令を出したので、岩見澤青年團では二十八支部を督勵して、道路の修理、植樹其他の公益事業を行ひ、相當な成績を挙げた由である。而して、二十八支部に於て實施せる公益事業は左の通りである。

一 中央支部——老水松一本を神社境内

に記念植樹

二 川向支部——道路修繕の外に國旗掲揚塔を建設し國民に國旗掲揚の思想を普及宣傳す

三 旭光支部——川向小學校々庭の修理並に記念植樹

四 御茶の水支部——獨乙唐檜を支部員一名五本宛植樹指揮導標建設

五 利根川支部——檜の古木を記念植樹  
六 中幌向支部——山櫻を有本神社境内に植樹

七 上志文支部——唐檜五百本其他の苗木二千五百本植樹

八 金子支部——神社境内を美化作業俱

樂部前に花園を造り唐檜楓等を植樹

九 孫別支部——二ヶ年綠化計畫の下に第一年次に臺木季四十本を植樹

一〇 下支文支部——道路修繕

一一 峯延支部——老水松其他の苗木を記念植樹

一二 幌向支部——神社境内に唐檜百本植樹

一三 西川向支部——延長約二千間に亘り道路修繕

一四 上幌向支部——神社境内の掃除及び記念植樹

### 關東地方

#### 警視廳管下の交通事故

警視廳では、管下に於ける交通事故を徹底的に防止せしめんとして、數十度に亘りて交通安全デーを行ひ、又本年度に於ては劃期的な試みとして騒音防止を實行してゐるが、本年一月より六月に至る半ヶ年間に

於ける交通事故は左の如くにして、昨年同  
期に於ける總件數よりも五九一件の増加を  
見てゐるのみならず、自動車による事故の  
みでも一一九件を増加してゐる。

警視廳發表の昭和九年一月より六月に至  
る月割總件數

一月	二、三九五件
二月	二、二一六件
三月	二、八三六件
四月	二、七〇六件
五月	二、七一〇件
六月	二、七〇八件

以上の内死亡者の月割總件數は

一月	五六件
二月	二九件
三月	三九件
四月	五二件
五月	三六件
六月	四一件

にして、總件數一五、五六九件に於ける  
内訳は、輕傷者、八、三三八件、重傷者、

一、二六六件、死亡者、二五三件であるが、  
自動車のみによる事故件數は、輕傷者、四  
七六三件、重傷者、七四五件、死亡者、一  
五六件といふ驚くべき數を示してゐる。

## 新京濱國道

東京宮城前より横濱大棧橋に至る新京濱  
國道たる第三十六號國道は、政府に於ても  
交通産業政策的見地より一日も早くこれが  
實現の必要を認めて、路線の設計に就いて  
計畫を進め、横濱市及び川崎市方面の部分  
は、目下内務省横濱土木出張所に於て、神  
奈川縣、横濱市及び川崎市各當局の意見を  
參酌して立案中であるが、大體の案は既に  
出來上つてゐる。それによると、新京濱國  
道の路線は、横濱大棧橋より櫻木町、高島  
町を経て神奈川青木橋までは現在の京濱國  
道と同一であるが、青木橋で分岐して、東  
神奈川驛西口までは現在の道路を通過し、  
隣驛西口以北は鶴見の森永製菓工場附近か  
ら川崎矢口ノ渡に架橋し、東京方面は五反

田から宮城前に、新道を開設するものであ  
る。同新京濱國道中の横濱市内の總延長は  
約八千メートル、幅員は二十二メートルで  
ある。

尙、これに要する經費の大部分は國庫負  
擔であるが、東京側の負擔額は約七百萬元  
横濱側の負擔額は五百萬元（内横濱市の負  
擔額は百五十萬元）の豫定である。

## 神奈川縣平塚市の都計道路

神奈川縣平塚市が失業救済土木事業とし  
て、實施せる都市計畫による第九號線たる  
平塚劇場前、東海道線と湘南遊歩道とを連  
絡する道路は、海岸、桃濱町、羽衣町地先  
は何れも完成した由である。尙、最後に取  
り残された平塚劇場前通りの擴張工事に就  
ては、土木委員並に都市計畫課員が工事促  
進のために地主並家主と交渉中であるが、  
地主並に家主連は、同市の發展のために  
道路網の完備が必要であることを充分理解  
してゐるから、この交渉も進捗し、十一月

頃までには、立派な道路が出来上り、同市民の交通に利便を供するに至るであらう。

### 千葉縣館山北條町の道路舗装

千葉縣館山北條町では、第二期道路舗装工事として、長須賀地内三百メートル、下町——館山棧橋間約七百メートルの道路の舗装を十月初旬より施行することに決定したが、同道路の上に設置されてゐる電信電話並に電燈線の柱を民地に移轉する必要を生じたので、主管者間に於て移轉に關する打合が行はれた。

### 埼玉縣荒川治水橋の開通

川越市を始め入間方面と新國道が走る縣中部地帯の北足立郡とを連絡し、交通上重要なる役制を演ずるものとして期待されてゐる埼玉縣第二の長橋たる荒川治水橋は、昭和六年十一月、總工費三十四萬六千七百餘圓を投じて着工し、爾來銳意工作を怠いでゐたが、今回見事に竣工したので、八月

二十三日同橋々畔に於て盛大なる開通式が舉行された。

同新橋は、北足立郡馬宮村地内に架設されたものにして、總延長は六百二十八メートル一八、幅員は五メートル五〇、取付道路は二百五十一メートル、その幅員は七メートル五〇である。

### 埼玉縣下の神流川橋

埼玉縣境一帯の交通網は、今秋同地方に於て行はれる大演習のために、非常に恵まれて續々完備してゐるが、同縣下の國道に架設中なりし神流川橋も一時ビーヤの行列で工事中止の憂目に會ひ縣境のスフキンクスとさえいはれてゐたが、今回見事な鐵橋が架設された。同橋の延長は四百メートルであるが、幅員七メートル五〇の道路舗装も開始されてゐるので、同橋の開通も近いことであらう。

### 茨城縣下の縣道並に 勤行大橋の完成

茨城縣下館町竹島村、市野邊間の縣道たる下館笠間線道路改良工事並に勤行大橋の架設工事は、數年前に着工されたものであるが、同道路の沿道に極樂寺の墓地買収問題及び地元下館町の政争に禍されて、完成が遅れてゐたが、此等の問題も圓滿に解決して、今回見事に完成開通したので、八月八日勤行大橋々畔に於て、同縣道の竣工式並に勤行大橋の開通式が、盛大に舉行された。

### 栃木縣に於ける道路工夫の 善行

栃木縣に於て、去る八月七日葉山御用邸より那須御用邸へ行幸あらせられた御砌り黑磯町より那須御用邸に至る道路の修理に從事してゐた一道路工夫が君に盡すの赤誠と職務に對する責任觀念から、二人の狹子が死亡したのをそのまゝ捨て、捨て、道路の修理に從事し、行幸後初めて右の事實を監督者に打明け暇を貰つて葬式をしたとい

ふ善行があつた。

同道路工夫は、栃木縣土木課黒磯出張所勤務の那須村大字守子の薄葉廣一(三二)といふものにして、昨年八月生れた双兒敏夫、道夫の兩兒が風邪から急性肺炎を併發し、道夫は八月四日晚死亡、道夫は六日朝死亡したのであつたが、陛下の行幸を前に道路の修理を止めるといふことは、赤誠並に責任觀念より出來ず、悲しみの内に平常通り勤務し、立派に職務を遂行したものである。従つて、同工夫の善行は激賞されてゐる。

## 北陸地方

### 新潟縣下青年會員の道路修理

新潟縣西頸城郡名立村地内の縣道は、過般の水害のため四ヶ所崩壞し、交通杜絶となつたが、同村青年會では會員四百人を總動員して、八月二十日から三日間にわたり晝夜兼行にて、各自分擔された作業たる同

縣道の應急修理を奉仕的に行ふた結果、立派に修理され、通行可能となつた。この青年會員一同の美舉は同地方民より非常に感謝されてゐる。

### 石川縣白峰村の應急道路

過般の水害地たる石川縣能美郡白峰村地方は、道路橋梁流失のため一切の物資交易に一頓挫を來し、加越國境の峻險なる谷峠を越えて福井縣管内より日用品の補給を受けてゐる状態なのであるが、これでは非常に不便なるため、白峰村全村の男女が總動員されて、白峰村と下部の能美郡瀬戸野村方面とを連絡する道幅一メートル五〇程度の小型荷車の通行し得る應急道路を開設してゐるが、九月末までには全部出來上る由である。

### 石川縣下の國道の起工

石川縣小松町の北端に架設されてゐる梯川橋を挟んで兩方で延びてゐる國道の改良

工事たる土盛り及び輛員擴張工事は、今回愈々總工費十五萬圓を投じて着工されることになつたので、八月十日現場に於て盛大なる起工式が舉行された。

### 福井縣國道十二號線の竣工

福井縣福井市老松下町より吉田郡中藤島村大學高木に至る延長約二千五百メートルの國道十二號線の改良工事は、昨年度大演習のため、總工費二十五萬圓を投じて、着工されたものであるが、大演習には間に合はず、降雨期間工事を休んでゐたが、その後工事は順調に進捗し、今回見事に竣工したので、八月二十日現場で盛んな竣工式が舉行された。

### 福井縣道勝山・牛首線の改良

福井縣勝山町から道般の水害地石川縣能美郡白峰村に至る唯一の道路たる縣道勝山牛首線のうち大野郡北谷村谷より同村五所ヶ原までの延長約二千三百メートル、幅

員五メートルの縣道の改良工事は、昭和九年度の匡救事業として、總工費約三萬圓を投じて、近く着工されることになつたが、同工事が完成した曉には、最終點より谷峠までは直線にすれば百四・五十メートルに過ぎず、又同線は白峰村に至る産業交通上重要な道路なるが故に、福井縣では、引き続き頂上まで工事を續行する計畫の由である。

一方、白峰村では、石川縣鶴來町方面へは水害による道路崩潰のため交道杜絶し、且つ從來でも冬季間は雪のため鶴來町方面との交通は杜絶の状態に陥り、牛首線のみが比較的雪が少ないので、白峰村では、石川縣の反對を押し切つて、村債約二萬圓を起し、牛首より谷峠に至る道路を改良すべく計畫を立てゝゐる由である。

## 東山地方

### 岐垣國道の開通

岐阜と大垣を結ぶ岐垣國道の鋪裝は七月中に完成の豫定であつたが、農繁期のために入夫に不足を來したのと、數度の降雨により河川に増水を來し、鋪裝用砂利、砂等の材料の採取不能のため意外に遅延し、安八郡墨俣村地内から結村地内に至る延長二千三百メートル及びその他の殘工事や後片付が殘されてゐたが、最近農閑期になつたため、毎日三百名内外の入夫が就勞してゐるので、八月中には完成の豫定である。

尙、開通式は豫定通り九月中旬に舉行されるであらう。

### 岐阜縣下の自動車道路

岐阜縣大野郡丹生川村では、安房峠改修工事着手に魁けて、平湯峠の頂上より乗鞍岳鶴ヶ池まで自動車道路を開鑿し、上高地又は高山から登山客を一氣に山頂に運び上げる計畫を樹立し、七月同村各區より入夫を集め、トラックで運んで工事を進めてゐたが、天候不順のため一時作業を中止し

てゐたが、最近殆んど完成した由である。これにより、乗鞍へは高山町から日歸り登山が出来、鐵道開通後には、岐阜市を早朝出發し、乗鞍の頂上を極めた上、夜の十時頃までには、同市に歸へる様になるであらう。

### 岐阜縣の藪川橋、海老橋

内務省直營にて施工された、木曾川上流（藪川）改修工事に附帶して、架替工事中であつた、縣道岐阜・榑斐線榑斐郡大野町黒野と本巢郡土貴野村矢井間にて、藪川を跨ぐ藪川橋（延長二百四十メートル、幅員五メートル五十）並に縣道北方・神戸線本巢郡彈正村地内にて藪川を横斷する海老橋（延長二百四十メートル、幅員四メートル五十）は、總工費十四萬圓を投じて、本年一月着工されたものであるが、爾來工事は順調に進捗し、現在八分通り竣工してゐるから、十月上旬までには全部竣工の豫定である。

尚、兩橋はゲルバー式コンクリート桁橋である。

## 東海地方

### 愛知縣下の道路舗装

愛知縣では、現在の交通量及び將來の交通量を參酌して、今回緊急やむを得ざる左記十三路線を選定し、これが舗装工事を施工することとなり、右事業資金十五萬圓を起債によるべく、政府當局に申請中であるが、八月二日、正式に許可の指令が發せられた。

- 一 國道一號路線  
延長(メートル) 工費(圓)  
岡崎市 三七〇 二〇、六七〇
- 二 名古屋、田口線  
寶飯那豐川町 三六七 六、〇〇〇
- 二 國道一號路線  
豐橋市 五八五 六、七三〇
- 四名古屋、西尾線

地方通信

幡豆郡西尾町 二五〇 二、七五〇

五 國道一號路線

愛知郡鳴海町 六〇〇 六、七五〇

六 犬山、岐阜線

丹羽郡犬山町 一、〇六〇 七、九五〇

七 名古屋、犬山線

東春勝川町 二、六〇〇 一五、四五〇

八 名古屋、常滑線

知多郡横須賀町 六〇〇 四、二〇〇

九 名古屋、田口線

南設樂郡新城町 四五〇 三、六〇〇

一〇 名古屋屋、瀬戸線、瀬戸、多治見線

瀬戸市 一、三〇〇 七、一五〇

一一 舉母、半田線

知多郡半田町 一、二〇〇 九、〇〇〇

一二 名古屋、大濱線

碧海郡新川町 一、二〇〇 九、〇〇〇

一三 田原、横須賀線

能美郡田原町 七五〇 五、六六〇

### 愛知縣の夏期交通安全週間

愛知縣保安課では、八月一日より十日間夏期交通安全週間に實施し、暑熱に心緩むな、防止せよ街の慘禍といふ標語をかまげて、縣下各署一齊に自動車、自轉車でデモンストレーションを行ひ、宣傳映畫講演等も行ひたるが中でも新榮署では、宣傳標語入りの自轉車につける提燈二萬八千個を造り、管内を通行する自轉車乘りに配布し熱田署では、一日から五日間バスガール三十人に宣傳ピラを撒布せしめ、岡崎署では宣傳標語入りのマツチ五萬個を通行人に配布する等暑熱中に拘らず宣傳に大馬力をかけた由である。

### 三重縣津市廣小路の道路舗装

三重縣津市伊豫町廣小路の道路修理並に道路舗装工事は、同縣が總工費一萬五千圓(内市負擔額三千圓、地元負擔額二千圓)を投じて、八月十日起工し、從來鋭意工作を急いでゐるが竣工は九月下旬の豫定である。同道路の舗装される區間は延長百六十

五間、幅員十間である。

尚、同道路の起點となつてゐる新舊兩岩田橋南詰約百坪の廣場は市有地なるために縣費による今回の工事では鋪裝されないので、地元選出の縣會議員市會議員等は縣市兩當局間に奔走して、同時に鋪裝される様に陳情してゐる。

## 近畿地方

### 大阪府下明治橋の完成

將來の日滿動脈線の一部をなす産業道路たる大阪・池田線及び府道池田・龜岡線を中心として豊能郡内各所では、それらの道路と聯絡する各路線の改良が池田出張所の手で着々行はれてゐるが、先第一に、同線と歌垣村大字倉垣小字壽村で結ばれ、西能勢村字森上に至る地黃・福住線は、途中逢坂峠の峻峰を横斷してゐるが、總工費五萬圓を投じて、八年前に着工されたものにして、本年は四百メートルを残すのみであ

るが、近く着工の豫定である。

第二は、元祿義舉の導火線赤穂の早打で有名な西田街道現在の府縣道高槻・伊田線中、産業道路に接続する石橋より箕面村牧落までの昨年度改良に引き續き、近くこれも牧落から三島村境の萱野村字今宮まで延長三千二百五十メートル、幅員八メートルの道路の開設に着手される由である。

その中で、最近同出張所の手により、山間地方には珍らしいモダンな橋梁が架設された。同橋は、町村道上宿野、岡崎線中田尻村の大路次川に總工費四千圓を投じて架設されたものにして、延長は二十一メートル幅員四メートルの鐵筋コンクリート橋にして、明治橋と命名されたが、同地方の物資輸送に非常な利便を興へるであらう。

### 尼崎市大物橋の開通

尼崎市大場町より南へ松島の工場地帯に通ずる大物橋は、工費七千圓を投じて、縣直營にて、本春四月七日架橋工事に着手さ

れ、爾來、鋭意工作を急いでゐるが、此程見事に竣工したので、八月二十三日現場で盛んな竣工式が舉行された。

同新橋は、延長十九メートル、幅員五メートル五の鐵筋コンクリート突型式橋である。

### 奈良縣の跨線橋

奈良市の郊外に延びる新國道の改良工事の中の省線櫻井驛線の跨線橋は、總工費七萬圓を投じて、上り下り二十分の一勾配、總延長三百三十メートル、幅員五メートルのものに架設されつゝあるが、特に橋脚は一本でからかき形として橋下緩速車の交通便利を考慮した全國最初の新設計である。従つてこれが完成は非常に期待されてゐるが大體本月中に橋の工事を終了し、九月までには前後の鋪裝を施工することとなつてゐるので、十月一日より開通の豫定である。

同橋が完成した曉には、舊國道を迂回せず、奈良驛から一直線に坦々たる鋪裝新國

道を利用し得られるに至るであらう。

## 中國地方

### 鳥取縣若櫻橋の開通

鳥取縣八頭郡若櫻町の八東川に架設中なりし若櫻橋は着工以來鋭意工作を急いでゐたが、見事に竣工したので、七月三十一日現場に於て盛大なる開通式が舉行された。

同新橋は、地元若櫻町の協賛會が同地方の産業開發に役立たしめる目的を以つて、總工費四萬餘圓を投じて、架設したもので、アーチ型の鐵筋コンクリート橋である。

### 島根縣縣道三成・新市線の起工

山陰、山陽に於ける大都市たる松江市と廣島市とを結ぶ縣道三成・新市線の起工式は八月十一日仁多郡三成村に於て盛大に舉行された。

同縣道は松江市と、廣島市とを結ぶ最短期の要路なるが故に、同工事が竣工した曉には、兩市は勿論地方産業の開發に大いに裨益し、特に從來交通運輸の恩恵に薄かつた仁多、飯石西南部地方民は多大の便宜を享受するに至るであらう。

### 松江市の道路鋪裝

松江市が本年度中に於て鋪裝工事を施行する地域は大體左の如く決定した。

(一)殿町松陽新報前から縣廳前に至る道路(二)橋南松江大橋筋と目下工事中の新大橋筋間、東本町地域の道路三本總坪數二千二百坪、工事費約一萬圓

### 岡山縣縣道塚谷・市場間の改良

陰陽をつなぐ指定縣道津山・倉吉線中津山・奥津間の道路改良工事は、總工費百萬圓を投じて、十ヶ年繼續事業として昭和七年度に着工され、既に津山から苫田那小田

村塚谷地内までの改良を終り、本年度は同村塚谷から久田村市場までの改良を行ふ豫定にて、既に着工されてゐる。

本年度の工事は、第一工區たる小田村塚谷より久田村久田、下原まで延長一千六百六十八メートル(總工費四萬二千圓)と、第二工區たる久田村久田、下原より同村市場まで延長一千六百三十六メートル(總工費四萬四千圓)とであるが同工事は、津山奥津間の最難工事箇所にして、難所の鳥越峠は避けて、同峠のふもとを吉井川に沿つて、新道を設ける豫定である。

### 廣島市都市計畫街路船入 皆實線の竣工

廣島市都市計畫街路船入・皆實線の第二工區の工事は、本年一月着工以來、鋭意工事を急いでゐたが、八月十日見事に竣工し同第二工區に總工費一萬餘圓を投じて架換中なりし、富士見橋も見事な鐵筋コンクリート橋に架換へられたので、八月十一日第



二工區工事の竣工式と富士見橋の開通式とが盛大に舉行された。

これによりて、昨年竣工した第一工區の鷹野橋から縣立商グラウンド跡まで、總延長七百六十二メートル、幅員二十五メートルの大道路が全通したのである。

尙、富士見橋は、都市計畫によりて初めて架換へられたといふばかりでなく、延長は十一メートルであるが、幅員がその二倍半たる二十五メートルであるので、水の都に数多い橋の内でも、一風變つた一名橋となつたわけである。

## 九州地方

### 福岡市の道路舗装

福岡市土木課では、福岡全市街地の道路を悉く舗装し、市中では、全く土砂を踏まずに往來させやうといふ意氣込みで先づ多部の全道路の舗装計畫を樹立すべく目下路面の實測中であるが、昭和十年度には大

部分を舗装し、昭和十一年春に開催される築港完成記念博覽會までには路面を一新せしめる由である。尙重要道路は高級舗装となし、裏通りは簡易舗装となす由である。

次に、福岡部の道路舗装も博多部に次いで行はるゝのであるが、差當り松屋呉服店横から須崎橋迄の博軌電車通りと、天神町から渡邊通り五丁目佛教青年會迄の電車通りは、同博覽會前までに舗装を完成せしめたいので、八月十八日沿道町總代等が參集して、道路の舗装について相談した。

従つて、これらの舗装が完成した曉には福岡全市の街路は非常に立派になるであらう。

### 福岡縣の交通取締令の改正意見

福岡縣警察部では、同縣の交通事故が最近年々激増し、昨年は遂に總件數一千百一件にして、その内死亡者百二十九名、負傷者九百七十二名の多數を出して居り、その大部分は自動車事故であるが、自動車事

故の發生原因は諸車通行の不統制及び通行人の右側通行によるところが多く、然も同縣は縣下に十市を擁し、交通事故防止策の徹底化は急務中の急務なるにかんがみ、交通禍の絶滅を期するには、道路取締令の全面的且つ根本的改正をなす必要ありと豫ねて改正上申案に就いて研究中であつたが、此程成案を得たので、内務省に上申した。その上申案は浩翰なるものであるが重要點は左の如くである。

#### 道路の區別

歩車道の區別なき道路に於ても歩車道の觀念を養成する意味よりして、道路の中央部を自動車等の疾行車の走行線となし、その外側兩端を牛馬車、自轉車等の緩行車の走行線とし、更らに其の外側兩側を人道とすること。

#### 馬車も手信號

牛馬車、荷車、自轉車等の緩行車を操縱する者は、自動車取締規則に於けると同様に向轉換、停車、徐行せんとする前行車

にあつては、夫々後續車に呼聲をかけて手  
信號をなし、後續車が前行車を追越さんと  
する時も呼聲をかけて前行車の手信號を待  
つ様にする。尙、停留所に停車中の電  
車側面を通行する牛馬踏車の通行方法。

### 右側通行の嚴禁

牛馬車、荷車、自轉車等は絶対に左側通  
行する様にし、違反者はどしどし嚴罰に處  
すると同時に、人が右側を通行し、それが  
事故の原因となつた様な場合に就ては、現  
在何等の規定がないが、今後は事情の如何  
を問はず嚴罰に處する様にする。

尙、牛馬踏車が鐵道、軌道、電車軌道の  
踏切を横断する場合には、必ず一度車を  
停止し、汽車、電車の通らざることを確認  
した上にて、踏切りを横断することにし、  
踏車の二輛連結は絶対に禁止すると共にリ  
ヤカー及びリヤカー附自轉車は積載荷物の  
重量と高さを制限すること。

諸車が入畜に傷害を加へ、物件に損傷を  
與へた場合には、加害者に救護並に届出の

義務を負はすこと。

交通諸車及び交通取締りの警察官吏及び  
信號人の交通信號に従はぬ場合には嚴罰す  
る様にする。等である。

### 大分縣中津市の道路鋪裝

大分縣土木課の直營工事として實施され  
る中津市内目抜の商店街たる京町筋と島田  
仲町通りの縣道と東本町の國道の鋪裝工事  
は實測も終了し、鋪裝に就いての縣土木課  
と市當局並に關係町區民の代表者との協議  
も異議なく纏つたので、近く着工される豫  
定である。

鋪裝工事箇所は、京町通り（延長五百十  
メートル、幅員六メートル、工費六千五百  
十圓）と、島田仲町（延長四百二十二メー  
トル、幅員七メートル六、工費三千三百五十  
圓）と東本町（延長二百八十八メートル、幅  
員六メートル六、工費四千八百圓）とであ  
るが、これが完成の曉には、中津市の大部  
分は鋪裝道路となるのであるから、同市の

全貌は一新するであらう。

### 鹿兒島縣下の天保山大橋 と清瀧橋

鹿兒島市南林寺町より同市の西部を貫通  
して新設の天保山公園に達する新設道路た  
る南林寺、天保山線の改良工事は先きに失  
業救済應急事業として、施行すべく許可を  
得たのであるが、右兩道路を連絡する天保  
山大橋、清瀧橋は起債事業たるがために、  
最近許可申請書を内務省に提出した由であ  
る。

天保山大橋は總工費十一萬二千七十四圓  
を投じて、延長百四メートル、有効幅員十  
三メートルの鐵筋コンクリート橋に架換へ  
られ、清瀧橋は總工費二萬四千九百九十二  
圓を投じて、延長三十六メートル、有効幅  
員十三メートルのものに架換へられる豫定  
である。

これらの道路橋梁が新設された曉には、  
同市の交通は非常に便利となるであらう。

（九、八、二五、記）